

ブタにおける日本脳炎ウイルス HI 抗体保有状況 (2012 年)

滝元大和

2012 年 7 月から 9 月の間に島根県食肉公社 (大田市) で採取した島根県産のブタ血清について JaGAR#01 株に対する HI 抗体の推移及び 2ME 感受性抗体を測定した。結果は下表に示すとおり、8 月中旬 (8 月 24 日) 及び 9 月中旬 (9 月 14 日) に、それぞれ 10 頭中 2 頭が抗体陽性となった。HI 抗体価が 1:40 以上となる血清がなかったため、最近の感染を示唆する IgM 抗体の保有の有無を測定する 2ME 感受性抗体は測定していないが、ブタの月齢は約 6 箇月であるため、2 月～9 月の間に日本脳炎

への感染があったと考えられる。隣接する広島県では陽性例はなかったが、鳥取県では 7 月下旬～9 月中旬で 60～100% と高い陽性率であった (山口県は検査未実施)。島根県の食肉処理施設では、鳥取県産や広島県産のブタ屠殺処理も行っており、輸送途中での感染拡大等を考慮し、今後も警戒が必要である。

*本調査は平成 24 年度感染症流行調査実施要領 (厚生労働省) に基づき行った。

ブタの日本脳炎ウイルス HI 抗体保有状況 (2012 年)

採血月日	検査頭数	HI 抗体価								HI 抗体陽性率 (≥ 10) %
		<10	10	20	40	80	160	320	≥ 640	
7 月 6 日	10	10								0
7 月 13 日	10	10								0
7 月 27 日	10	10								0
8 月 3 日	10	10								0
8 月 17 日	10	8	2							20
8 月 24 日	10	10								0
9 月 7 日	10	10								0
9 月 14 日	10	8	2							20